

語り合いの時間

1月12日（土） 12:00-13:00 食堂

企画趣旨

不登校、いじめ、発達障害、教師のメンタルヘルスなど、学校メンタルヘルスに関するさまざまな話題について自由に意見交換ができる場を設け、お互いに知識や実践などを共有することができれば、今後の学校現場での活動にとっても有益であると思われます。いままでの学会では、講演やシンポジウムなど、主に「聞き手」として参加する方が多かったと思いますが、今回は「語り合い」という時間を新たに設け、ただ話を聞くだけでなく、双方向のやり取りを行うことを通して、自分や他人のよい取り組みを水平展開していけるような機会を作ってみました。

実施計画

ブースを食堂内に設け、参加者は語り合いたいテーマのブースに自由に移動します。なお、語り合いは昼食（弁当）を食べながら行います。

講師は、各テーマについて、そのテーマに精通した方に講師を依頼しました。講師は、専門的見地からコメントを行います。

司会は、参加者間の議論が深まるように支援するとともに、適宜講師にコメントを求めます。また、タイムキーパーも担当します。

テーマ一覧

「学校で見守る『こころの健康調査』」

講師：大宮 美智枝（神奈川県立平塚湘風高校）

「保健室から見た子ども・先生・保護者」

講師：玉置 美恵子（東京都杉並区立杉並第四小学校）

「学会誌『学校メンタルヘルス』について語る：学校メンタルヘルスへの投稿テクニックから学会誌の使命・役割について」

講師：清水 安夫（国際基督教大学・学校メンタルヘルス編集委員長）

菅野 恵（帝京大学・学校メンタルヘルス副編集委員長）

「私立学校を語る」

講師：倉島 徹（青少年健康センター）